澄んだ響きに酔いしれ

徳寿の森デイセンター マンドリン演奏会

2014(H26)
12/25 盛岡タイムス

盛岡市厨川5丁目の徳寿の森デイサービスセンター（運営・ウエルネス、神原美智子社長）で23日、レヴァンテ・マンドリン・アンサンブル（内海祥治代表）の演奏会が開かれた。同センターの利用者、センターに併設された高齢者住宅の入居者ら約20人が、マンドリンを中心とした澄んだ響きに酔いしれた。

同センターのクリスマス週間の一環で開催。内海代表（マンドリュート）、佐藤優子さん（マンドリン）、村川真理さん（ギター）、野崎昭裕さん（コントラバス）が出演した。「ジングルベル」や「赤鼻のトナカイ」などクリスマスソングを中心に、「川の流れのように」など、利用者らになじみ深いものを含め14曲を演奏した。

半分以上の曲は演奏に合わせ、参加者らが一緒に歌った。リズムよく体を揺らしながら歌詞を口ずさみ、クリスマスの雰囲気を楽しんでいた。

堀欠スマさん（83）は「皆さん楽器を弾くのがすごく上手。昔、覚えた曲を一緒に歌えたので楽しい時間だった。マンドリンの音を聞くのは初めてだったがよい音で、若返るようだった」と演奏会を満喫していた。

内海代表は「とても温かい雰囲気の中で演奏することができた。一緒に歌ってもらい、皆さんの表情がとてもよく、楽しんでもらえたようでよかった」と話していた。

徳寿の森デイサービスセンターで開かれた演奏会